

令和4年10月20日
北海道景観行政団体等連携会議
於：洞爺湖文化センター

景観づくりと空間づくりに関する調査研究から 1. 景観&景観づくりとは？編



国立研究開発法人土木研究所
寒地土木研究所 地域景観チーム
笠間聡

国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所

1



・国立研究開発法人 土木研究所としては、
つくば(中央研究所)と札幌(寒地)の2拠点



- ・寒地土木研究所(札幌)は、
もとは北海道開発局付属の土木試験所。
- ・寒冷地における
良好なインフラの維持整備等に必要となる
土木技術の研究・開発
- ・技術指導等による研究成果の普及を通じ、
良質な社会資本の効率的な整備
および北海道開発の推進に質することを目的

CERI 寒地土木研究所 地域景観チーム <https://scenic.ceri.go.jp>

地域景観チーム Scenic and Landscape Research Team

2

- ・寒地土木研究所に平成18年(2006年)に設置
- ・2019年4月に改称： 地域景観ユニット → 地域景観チーム
- ・良好な景観形成による、社会資本の質の向上、利用価値の向上、
またそれによるユーザーの満足度向上や地域支援を目的とした研究
- ・研究テーマは大きく2つ。

1. 土木景観に関する研究

道路景観や歩行空間の景観評価、景観向上策、景観の社会的効果、街路樹、、、

2. 社会資本の観光利活用に関する研究

道の駅の魅力向上、分かりやすい案内誘導と公共空間、国際的なロードツーリズム、、、



CERI 寒地土木研究所 地域景観チーム <https://scenic.ceri.go.jp>

地域景観チーム Scenic and Landscape Research Team

3

従来からの
インフラ整備

道路・高速道路



⇒ 円滑な交通・物流

河川堤防



⇒ 洪水被害の防止

インフラ整備・公共事業のミッション
「よいものをよりやすく」

本当に「よいもの」？

↳ 寒地土木研究所 地域景観チーム

CERI 寒地土木研究所 地域景観チーム <https://scenic.ceri.go.jp>

- 研究成果は、地域や社会資本の整備に活用されることが前提
- 地域の課題や、政策上の課題を反映した研究が主。



地域景観チームのウェブページからダウンロードできます。
<https://scenic.ceri.go.jp/manual.htm>



寒地土木研究所 「ホームドクター宣言」

- 技術相談、技術指導
- 研修会、講習会、講演会への講師派遣

実績：研究所全体

技術相談 約1,000件/年
講師派遣 約250件/年

実績：地域景観チーム

技術相談 約150件/年
講師派遣 約30件/年



技術相談・依頼講演

■ 依頼元

国土交通省北海道開発局
地方自治体（市町村、都道府県等）
商工会・市民団体・企業CSR・NPO・財団
企業・メーカー・コンサル・他研究機関等

■ 相談内容

道の駅
まちづくり・中心市街地
景観
その他



8

技術相談・依頼講演

■ 依頼元

国土交通省北海道開発局
地方自治体（市町村、都道府県等）
商工会・市民団体・企業CSR・NPO・財団
企業・メーカー・コンサル・他研究機関等

■ 相談内容

道の駅
まちづくり・中心市街地
景観
その他



9

技術相談・依頼講演

■ 道の駅での改善の取り組み / 道の駅さるふつ公園

・研究の成果を活用した技術指導により、駅前面に広く休憩施設を整備

研究成果

屋外休憩機能の評価
滞在時間の長さ
消費額の増加



整備前 ← → 整備後

- ・改善後は利用者が1.7倍に増加
- ・今までいなかった記念写真を撮影する旅行者もめずらしくなくなった

10

技術相談・依頼講演

■ R237 報徳駐車場の景観整備 / 北海道開発局(富良野道路事務所)

・整備計画案に関する技術相談を受け、研究の成果を活用して技術的な提案



整備前



11



▲ 明るい暖色系の色彩の樹脂系舗装。
AS舗装面に対し、歩行者のための空間の広がり演出。



↑ **研究成果** 舗装の色彩が、空間の印象に与える影響。



◀ 眺望と一体となった「自然的」で「開放的」な空間の実現。
木柵→ロープ柵の提案。

△ **研究成果** 歩行空間の魅力
自然的な印象
開放的な印象

1980

1990

2000

2010



小学・中学・高校
茨城県つくば市/土浦市



旅
アルバイト

大学・大学院

TOKYO

就職①



アブル総合計画事務所
TOKYO

転職

CERI
北海道

景観に関する取組みに取り組むにあたって

景観計画・景観づくりで重要

-> 目標、目指すところの統一/理解を図る、の重要性

景観って捉えどころがない、実体がない、とよく言われる

-> 「景観ってなに？」についての理解を深める

景観づくり・景観形成に円滑に取り組み、実現するために...

-> 景観づくりに関する基礎知識

「景観」とは何か？

- 何を考えて「景観」「景観行政」に取り組むべきか

評価の高い景観

- 重要伝統的建造物群保存地区（文化財保護法）
- 重要文化的景観
- 名勝（庭園，橋梁，峡谷，海浜，山岳その他名勝地で我が国にとって芸術上又は観賞上価値の高いもの）



姨捨の棚田 / 長野県千曲市 / 重要文化的景観

竹富島 / 沖縄県竹富町 / 重要伝統的建造物群保存地区

評価の高い景観

- 都市景観大賞（国土交通省）
- 土木学会デザイン賞（土木学会）



ジョンソントウン / 埼玉県入間市
都市景観大賞 平成27年度 大賞



柏の葉アクアテラス / 千葉県柏市
土木学会デザイン賞 2018 優秀賞

評価の高い景観

- 人気の観光地



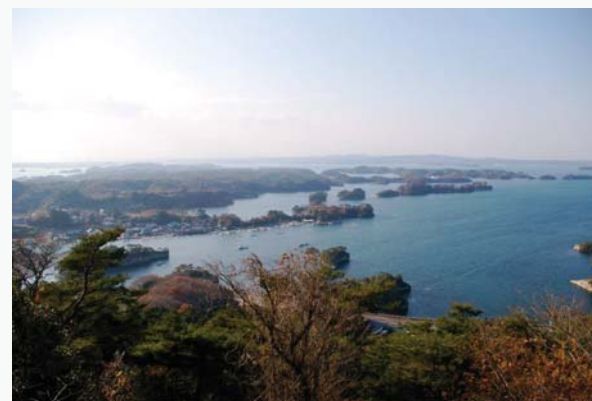
ナイタイ高原 / 上士幌町



浅草仲見世 / 東京都台東区

評価の高い景観

- 三景・八景
- 百名道（民間等による編集）



日本三景 / 松島 / 宮城県松島町
Photo by Kumamushi (CC表示-継承3.0)



道道106号 / 豊富町
日本百名道 須藤英一

1 道路や構造物の景観

「美しさ」とは何か？ の模索

「観光道路」 1955
加藤誠平・鈴木忠義

「道路と景観:景観工学への序説」 1965
シルビア・クロー著、鈴木忠義 訳

「土木空間の造形」 1967
中村良夫

「サービス施設と道路景観工学」 1973
鈴木忠義・中村良夫・田村幸久

「道路の線形と環境設計」 1976
ハンス・ローレンツ著、中村英夫・中村良夫 訳



広島 太田川

2 シビックデザインとモデル事業とバブル

「美しい」国土づくりの普及と実践



横浜市 元町商店街

2 シビックデザインとモデル事業とバブル

「美しい」国土づくりの普及と実践



ふれあい橋 / 栃木県小山市

皇居周辺道路 / 東京都千代田区

2 シビックデザインとモデル事業とバブル

「美しい」国土づくりの普及と実践
... 美しいまちなみ



帯広市



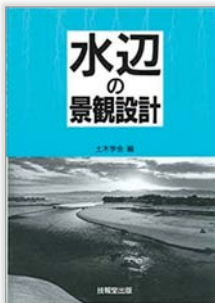
芽室町

② シビックデザインとモデル事業とバブル

景観設計・3部作 (土木学会)



街路の景観設計 1985



水辺の景観設計 1988



港の景観設計 1991



公共空間のデザイン
—シビックデザインの試み—
1994
建設省 中部地方建設局
シビックデザイン検討委員会
→ シビックデザイン
-自然・都市・人々の暮らし-
1996

② シビックデザインとモデル事業とバブル

「美しさ」の履き違い
過剰?な投資



② 景観による地域・都市再生 現在まで続く地道な取り組みと成果



小布施 (長野県) 町並み修景事業 1983年頃～



金山町 (山形県) 街並み景観づくり100年運動 1978年頃～

③ 景観の制度化

2003.7 美しい国づくり政策大綱

v

2004 景観法 (景観緑3法) → 景観に関する基本法制

2007, 2009 国土交通省所管公共事業における景観検討の基本方針 (案)

2009 公共事業における景観整備に関する事後評価の手引き (案)

→ 公共事業における「景観アセスメントシステム」

2005, 2017 道路デザイン指針

2006 河川景観ガイドライン「河川景観の形成と保全の考え方」

2006 海岸景観形成ガイドライン

2005 港湾景観形成ガイドライン

2004, 2012 官庁営繕事業における景観形成ガイドライン

2005, 2011 景観形成ガイドライン「都市整備に関する事業」

→ 国土交通省・事業分野ごとの「景観形成ガイドライン」x9

3 景観の制度化



日本の都市環境デザイン I~III
2002~2003



景観法を活かす
2004

景観デザイン規範事例集 I・II
国土交通省 国土技術政策総合研究所
2008



4 地域のビジョンを具現化する景観・空間改善としての景観

脱・景観 の時代



佐賀市 わいわいコンテナ



南池袋公園 / 東京都豊島区

4 地域のビジョンを具現化する景観・空間改善としての景観

脱・景観 の時代



ミズベリング、かわまちづくり
プレイスメイキング、
リノベーションまちづくり



4 地域のビジョンを具現化する景観・空間改善としての景観

脱・景観 の時代



「ストリートデザイン」



「公共空間」



「パブリック」「ライフ」



「リノベーション」